

# 保育者を志望する学生への動画の作成と活用

## 「あそびボックス（運動遊び）」動画の作成と実践

Creating and utilizing videos for students who want to become nursery teachers.

○笹谷絵里<sup>1)</sup>・荒木慎太郎<sup>1) 2)</sup>・安達美樹<sup>3)</sup>・大林緑<sup>3)</sup>・山本清文<sup>1)</sup>

Eri SASATANI, Shintaro ARAKI, Miki ADACHI, Midori OBAYASHI, Kiyofumi YAMAMOTO

<sup>1)</sup> 花園大学 <sup>2)</sup> 立命館大学先端総合学術研究科 <sup>3)</sup> 衣笠幼稚園

Key words: 高等教育, 動画作成, 運動遊び

### 目的

2020年度はCOVID-19の影響により、多くの大学でオンライン授業が採用された。保育や初等教育の授業の中でも特に体育、音楽、図画工作もしくは幼稚園教諭・保育士養成科目における健康や表現（音楽・造形）といった対面を前提とした実技系科目では、「実際に見る」や「体験・経験する」ことが前提となっており、オンライン授業の実施においては、授業方法・授業内容とも再考する必要があった。このような状況の中で、小笠原大輔は、オンデマンド授業でカポエイラ・エクササイズを実施している。結果多くの学生は、オンデマンドの授業を楽しんでいると考えており、動画の利点を何度も繰り返し視聴できることや一時停止・スロー再生など自分の学びにあった視聴を実施することで深い学びにつながる点をあげている。一方で、オンデマンドの動画では、直接指導できない、相手とやり取りできないなどの問題を指摘している。本稿では動画を視聴することによる深い学び及び実技科目という特性に対してどのような動画が学生の学びにつながるかを検証するため「あそびボックス（運動遊び）」の動画を4パターン作成し、このオンデマンド動画が学習にどのような影響を与えているのか明らかにすることを目的とした。

### 方法

研究の対象者はA大学の2回生で保育者をを目指す学生50名である。アンケートは授業の実施後の、2020年7月～8月に、「あそびボックスの動画」についてのアンケート」として、動画の視聴と実施に関するアンケートを行った。アンケートの実施前に対象者に研究の趣旨を説明し、45名（90%）から回答を得た。本調査の実施に当っては研究対象者に文書にて研究の趣旨、目的、研究結果の利用方法、個人情報の管理、研究協力を拒否する権利について説明を実施した。

### 結果

保育内容（健康）という保育者をを目指す学生に向けての授業において、「あそびボックス（運動遊び）」の動画の作成およびオンデマンド動画の視聴による学びについて検証した。結果、動画のタイトル及び動画内での表示については、90%以上の学生がわかりやすく、タイトルに

も好感を持っていることがわかった。さらに、動画の内容についてはわかりやすいと感じていたが、実際に動いてみると、2割の学生が動きに難しさを感じていることがわかった。実際にあそびボックスを実施し「はじめて」と「練習後」の難易度の変化を見ると動画を見て練習することで6割は理解が深まったとした。実際に子どもに指導できるかについてみると、4割は指導できるとし、3割が指導することが難しいと回答した。

### 考察

回答から、実際に動画を視聴することで感じる理解と実践してみるものの理解では違いがあることがわかった。難易度の変化についてみると、動画を視聴するのみでなく、実際に練習を繰り返すことで学びが深まったと考えられる。実際の練習回数を見ると3～5回程度の練習回数が8割を占め、幼児が実施できるレベルで作成されていることから、数回の練習で動きのパターンが取得できたと考えられた。指導の有無についてみると、「動きが簡単で取得しやすい」や「子どもが楽しめそう」など、自分自身の実習での子どもの様子や関りから子どもと一緒に楽しみながら実践できる面が述べられた一方、実際の指導技術が不十分なため難しいとの回答があった。他にも教えること自体や自分自身が指導することが苦手という意見があった。動きや取得できた学生は指導できていると感じており、視聴回数や実施回数が少なく動きを取得できていない学生は難しいと感じている可能性が考えられ、練習回数も「指導できるか」に影響を与えている可能性が考えられた。

### 参考文献

- 藤本 明美 (2021) 「保育士養成課程におけるオンライン・アウトプット型学習の実践：コロナ禍の「おうちでぶんぶんひろば」の事例」滋賀文教短期大学紀要 (23), 61-73
- 公益財団法人全国体育大学連合 (2020) 「体育実技授業と新型コロナウイルス感染症対策について」([https://daitairen.or.jp/2013/wp-content/uploads/corona\\_question\\_simplegraph.pdf](https://daitairen.or.jp/2013/wp-content/uploads/corona_question_simplegraph.pdf) 20210810 取得)
- 小笠原 大輔 (2021) 「オンデマンド授業におけるカポエイラ・エクササイズの試み」湘北紀要 (42), 41-52.